

講演番号	発表申込番号	名前_姓	名前_名	申込者所属	発表題目(日本語)
10-01	FH132	岡野	健太郎	神戸大学	ハロアレーンの脱プロトンのリチオ化を経る分子変換
10-02	FH15	戸田	泰徳	信州大学工学部	ホスホニウムイリド可視光レドックス触媒による芳香族化合物のC-Hイミド化反応
10-03	FH18	霜鳥	拓磨	静岡大学	重金属フリーな可視光脱スルホニル型ラジカル付加反応
10-04	FH1	徳重	慶祐	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	極性転換型インドール試薬を用いたC3-N1'ビスインドール骨格の構築
10-05	FH59	岡	大輝	慶應大理工	連続的[3,3]-シグマトロピー転位を鍵としたテトラヒドロ-β-カルボリン合成法の開発
10-06	FH107	前田	翔	明治薬科大学	電解発生成を用いたドミノ置換/環化反応によるテトラヒドロキノリン類の合成
10-07	FH91	高村	浩由	岡山大学	スカプロライドFの全合成と付着阻害活性
10-08	FH152	鈴木	孝洋	北海道大学	Ivorenoid Aの合成研究
10-09	FH78	山崎	裕大	長崎大学	フォーセチミン型アルカロイド、リコネシジンAの合成研究
10-10	FH39	山下	将	金沢大学大学院	含窒素複素環カルベン触媒を活用するメソジオールの触媒的不斉非対称化反応の開発
10-11	FH29	野尻	貴樹	山口大学大学院	ホウ素ルイス酸性を制御した環状ホウ素化合物の反復型アミノ化反応への応用
10-12	FH179	藤原	達也	徳島大学	含窒素複素環式カルベン触媒によるアルファチオアルデヒドのチオエステルへの異性化反応
10-13	FH51	村山	聖	京都大学	重水素標識による有機分子触媒の機能制御
10-14	FH113	大原	駿也	東京農業大学	金触媒を用いた1,3a,6a-トリアザベンタレンの位置選択的合成
10-15	FH116	増田	涼介	学習院大学	ビスシリイミンと共役オレフィン類との分子間カップリングによる多置換ピロール類の合成
10-16	FH151	苅谷	冬也	徳島文理大学	金触媒を用いたアルキニルアゼチジンと求核剤の連続的開環-環化反応による含酸素複素環化合物の合成
10-17	FH73	糸井	康平	大阪大学大学院	N,N'-ジアルキルカルバマートのαおよびβ位C(sp <sup>3</sup> )-Hアミドプロモ化
10-18	FH119	海江田	雄哉	長崎大学大学院	次亜塩素酸アンモニウムによる環状アミンのメタルフリーC-N結合開裂反応
10-19	FH13	津田	正仁	東京工業大学	亜鉛カルベノイドによる1,2-アゾール類へのメチレン挿入反応の開発
10-20	FH162	澤野	卓大	島根大学	インダゾールの位置選択的不斉アリル化反応
10-21	FH26	石堂	香奈子	山口大学	アミド型1.6-エンイン化合物のラジカルカスケード反応
10-22	FH32	川久保	暢人	愛知学院大学	銀触媒による分子内閉環反応を利用したカチオン性複素環の合成と細胞染色への応用
10-23	FH84	齋藤	俊平	東京工業大学	ポリハロ置換アミノピフェノールをテンプレートとする縮環芳香族化合物の合成
10-24	FH89	笠原	涼平	芝浦工業大学	オルト-アルキニル基を有する炭素-窒素軸不斉スルホアミドの触媒的不斉合成と不斉転写型分子内ポーソンカンド反応への応用
1P-01	FH2	穴田	仁洋	武蔵野大学	Bronsted酸触媒を用いた1,5-ジアリールベンチンの分子内7-endo型ヒドロアリール化反応
1P-02	FH4	西山	卓志	福山大薬	熱エネルギーを利用したCalothrixin誘導体の合成研究
1P-03	FH5	長谷川	駈	明治大学	シンメチリンおよびC3位に置換基を導入した誘導体の合成と除草活性
1P-04	FH6	小菅	周斗	富山大学	金錯体によるオートタンデム触媒反応を基盤としたワンポット多置換ピリジン合成法
1P-05	FH7	松村	実生	愛知学院大学	5価アンチモンをアリール基供与体を用いたキノキサリン-2-オンのカップリング反応
1P-06	FH9	杉本	健士	富山大学	ホウ酸/ピフェノール触媒系のFischerインドール合成反応への適用
1P-07	FH10	伊藤	暖	東京工業大学	パラジウム触媒によるイソオキサゾールの脱芳香族化を伴う不斉環化付加反応の開発
1P-08	FH11	盛田	大輝	東京工業大学科学技術創成研究院化学生命科学研究所	パラジウム触媒を用いた1,2-アザボリン類のB-アレニル化反応の開発
1P-09	FH16	岩崎	将也	信州大学工学部	3-クロロプロピルアミン誘導体と二硫化炭素の反応による環状ジチオカルバマート合成
1P-10	FH17	塩田	恵太郎	神戸学院大学	再利用可能なCO <sub>2</sub> 吸収放出性能を有する光応答性分子の創製
1P-11	FH22	築地	健人	東北大学	NHC触媒による亜鉛ホモエノラートの反応制御を介するシクロプロベンの立体選択的なヒドロキシアリル化
1P-12	FH24	下世	明日葉	東京工業大学	キノリンの脱芳香族化とホウ素錯体形成を利用した光[2+2]付加環化反応の開発
1P-13	FH25	北岡	賢	近畿大学	酸性深共晶溶媒を活用した効果的テトラフェニルポルフィリン合成
1P-14	FH28	青木	祐太	北里大学	トリオールの選択的酸化による2,6-ジオキサビシクロ[2.2.2]オクタンの合成
1P-15	FH30	佐藤	大亮	東北大学	ボルチミンの不斉全合成研究
1P-16	FH31	新田	恭之	山口大学	ピリジン触媒によるヨウ化アリールのオルト位特異的アミノ化反応
1P-17	FH33	谷島	寛人	神戸学院大学薬学部	可視光反応性銅触媒によるアルケンの光異性化反応
1P-18	FH36	阿部	将大	武庫川女子大学	クロロベンゼンを酸化剤とするパラジウム触媒 C(sp <sup>3</sup> )-H 官能基化：フタリド合成
1P-19	FH37	川元	仁歩	武庫川女子大学	パラジウム触媒ヘテロ環化反応による7員環骨格構築法の開発
1P-20	FH38	岩田	真輝	東北大学	デヒドロアラニンのN末端選択的な双極子環化付加によるピロリジン環へのペプチド導入
1P-21	FH40	中尾	允泰	徳島大学大学院医歯薬学研究部(薬学域)	ケテンイミンのヘテロ-マイケル付加反応を起点とする多置換ヘテロ環合成
1P-22	FH42	松元	耀久	東京大学大学院	酸化還元により近赤外光吸収をスイッチング可能な18π/20πベンジテトラアザポルフィリンの開発
1P-23	FH43	石井	惟斗	千葉大学大学院工学研究院	ヨウ素環化反応による3-ヒドロキシ-6-ヨードチアゾロ[2,3-α]イソキノリウム塩の合成
1P-24	FH44	田畑	英嗣	帝京大学	5 <i>N</i> -ベンゾイル-1,5-ベンゾジアゼピン-2-オン類の軸不斉に基づく立体化学：Ar-N(CO)軸の回転に対する置換基効果
1P-25	FH45	坂本	吏駒	日本大学大学院	ジセレニドを触媒とする過酸化水素を用いたBaeyer-Villiger酸化によるケトカルボン酸の合成

講演番号	発表申込番号	名前_姓	名前_名	申込者所属	発表題目(日本語)
1P-26	FH46	宮本	直樹	立命館大学	超原子価ヨウ素反応剤を用いたジベンゾオキサゼピノン骨格のメタルフリー合成
1P-27	FH48	村田	裕基	愛知学院大学	5価ビスマス試薬を活用したベンゾアゾール縮環キナゾリノン誘導体の合成
1P-28	FH49	鷹見	優月	東北大学	ジチオ環化反応を経由するヘテロ環含有ジスルフィド合成法の開発
1P-29	FH50	伊藤	愛	昭和薬科大学	N-(チエニル)型アミドの立体構造特性とコンフォメーションにおける分子内S-O相互作用の効果
1P-30	FH53	村山	慧斗	富山大学大学院	分子内ビアリアルカップリング反応を用いた furo[3,2-c]quinoline 骨格の構築と天然物合成への応用
1P-31	FH54	林	大悟	大阪大学	パラジウム触媒を用いたベンゾシラシクロブテンの新規合成
1P-32	FH55	市川	侑里果	静岡県立大学	改良型 S <sub>N</sub> Ar 反応を鍵とする電子豊富なジベンゾフラン類の合成
1P-33	FH56	恵美	俊介	東京工業大学	ロジウム触媒を用いた1,6-エンインのヒドロアルケニル化による第四級不斉中心を有する複素環の不斉構築
1P-34	FH58	中川	颯人	中央大学	タンデム反応を基盤とする2,5-cisおよび2,5-trans置換ピロリジンの立体多様合成
1P-35	FH60	下村	千香子	青山学院大学	[3+2]環化反応を用いた(+)-Laurenidificinの合成研究
1P-36	FH61	内山	愛海	青山学院大学	[3+2]環化反応を用いたXylapyrroside類縁体の合成研究
1P-37	FH62	吉田	楽人	北海道大学	触媒的チロシン修飾のための臭素化剤BODNの開発
1P-38	FH64	小澤	遼大	東京電機大学	キラルアミンを用いたN-アルキル-3-アリルイソインドリノン類の合成と光学分割
1P-39	FH66	澤田	輝貴	千葉大学大学院	ハロゲン化アザポラニル類の合成と発光特性
1P-40	FH99	若林	陸斗	東北大学大学院	金属触媒を用いた2-置換ベンズチアゾール誘導体の合成研究
1P-41	FH68	宇佐美	南	青山学院大学	1,2,3-トリアジン誘導体の環化反応を利用した多置換ピリミジン誘導体の合成
1P-42	FH69	鳥居	蓮	神戸大学	可視光レドックス触媒を用いたジプロモチオフェンのモノアリール化
1P-43	FH106	澤山	公貴	千葉工業大学大学院	ペタイン型ハロゲン結合供与体を用いた触媒的二酸化炭素固定化
1P-44	FH74	鈴木	璃子	近畿大学	HFDP細胞増殖活性を有するインドールアルカロイドS <sub>1</sub> O-配糖体の合成と構造活性相関研究
1P-45	FH76	入澤	一磨	日本大学	ボロン酸/パラジウム協働触媒系を用いた糖質の位置選択的アリル置換反応の開発
1P-46	FH108	小原	優輝	千葉工業大学大学院	単純アルケンからトリアゾリウム塩への変換
1P-47	FH79	岩崎	宏樹	京都薬科大学	SmI <sub>2</sub> を用いたアミノケチルラジカルとアルキンとの環化反応の開発
1P-48	FH130	杉村	茉莉	大阪大学	アミノベンズオードキシロンの光励起を利用したアミドのδ位C-Hアミノ化
1P-49	FH82	沼田	向陽	東京理科大学	多彩な置換基を有するピロンのアライン反応を経た多置換ナフタレン合成法の開発
1P-50	FH85	伊藤	和樹	千葉大学	ヨウ素を利用するベンゾチエノベンゾチオフェンの合成
1P-51	FH87	渡邊	ゆうか	芝浦工業大学	<sup>12</sup> C/ <sup>13</sup> C識別に基づく同位体アトロブ異性キナゾリノン誘導体の合成
1P-52	FH88	楊	玥	芝浦工業大学	3位窒素原子上に2-ピリジル基を有するキナゾリン-4-オン誘導体のN-C軸の回転挙動
1P-53	FH90	塚本	拓也	東邦大学	Mohangic acid C 提唱構造類縁体の合成研究
1P-54	FH93	沖津	貴志	富山大学	芳香族的ヨード環化/Diels-Alder反応による多環式ピロリジン骨格の構築
1P-55	FH95	岩田	真歩	お茶の水女子大学	カチオン-π相互作用を利用する共役ケトン類の交差光二量体反応
1P-56	FH97	黒澤	恵里	日本大学	NaHSO <sub>4</sub> /SiO <sub>2</sub> 存在下クロマン類のワンポット合成
20-01	FH19	水谷	大地	京都大学	含ヘリセンフルオレセインの合成・構造・光学特性
20-02	FH140	西村	悠汰	北大院理	アザヘプタレン骨格を有する誘導体の一挙構築とヘリシティに基づく光物理的特性
20-03	FH111	稲葉	佑哉	北海道大学	Calix[3]pyrroleホウ素錯体におけるプロトン化挙動と耐酸性BODIPYへの応用
20-04	FH27	小野	公輔	東京工業大学	エントロピー駆動による分子内ボロキシン形成を利用した構造変換ユニットの創製
20-05	FH124	安井	基博	京都工芸繊維大学	N-アミノプロピオン酸アミドから生じる環状アミンイミド中間体の変換を鍵とするジヒドロピリミジン合成
20-06	FH141	臼杵	豊展	上智大学	エラスチン架橋アミノ酸のChichibabinピリジニウム合成
20-07	FH174	Pang	Bo	九大院薬	触媒的直接炭素-炭素結合切断による、アシル化された含窒素複素環から異なる窒素含有複素環化合物への変換反応の開発
20-08	FH20	栗本	道隆	名古屋大学	抗がん剤ピンプラスチンの現地合成に向けたプロドラッグの化学合成
20-09	FH57	阿部	光	微生物化学研究所	抗腫瘍性キノロン天然物インターベノリンのケミカルバイオロジー
20-10	FH14	青木	真子	京都大学	CH/π相互作用に着目した10,12-dimethyl-aplog-1の抗がん剤シードとしての構造最適化
20-11	FH12	西谷	彩花	東京薬科大学	三環性骨格を有するポリケチド Phomopsol B の全合成研究
20-12	FH52	吉村	惇	中央大学	エニグマゾールAの第二世代全合成
20-13	FH166	Sun	Jiayin	京都大学	Tuberindineの全合成
20-14	FH92	岡村	俊孝	慶應義塾大学	光励起によるニトロアレーン還元法の開発とニトロソDiels-Alder反応への応用
20-15	FH94	岩井	健人	高知工科大学	ニトロシクロプロパンを前駆体とする複素環合成
20-16	FH23	田村	修	昭和薬科大学	オレフィンを有するオキシムの直接的なN-アルコキシカルボニルニトロンの生成とその分子内1,3-双極子付加環化反応
20-17	FH121	横江	弘雅	星薬科大学	ipso-Friedel-Crafts 環化反応を用いた全炭素四級中心をもつジスピロ構造の構築
20-18	FH96	今井	啓介	大阪大学大学院薬学研究所	重水酸化カリウム重水溶液の用時調製とC-メチルアゾール類の重水素化

講演番号	発表申込番号	名前_姓	名前_名	申込者所属	発表題目(日本語)
20-19	FH72	平子	直洋	名古屋大学	熱力学的制御による位置選択的C-H官能基化を利用した3,4-縮環2-キノロン誘導体の合成
20-20	FH154	関口	健昌	大阪大学大学院薬学研究科	In Situ生成二酸化塩素によるチオフェン誘導体のメカノケミカル酸化反応
20-21	FH109	田原	淳士	東北大学	(-)-Levoglucosenone へのチオール類の <i>endo</i> 選択的な 1,4-付加反応の開発および細胞毒性評価
20-22	FH101	足立	遼	富山大学	位置選択的なアジド基保護とワンポットでのジアゾ基変換法の開発
20-23	FH102	織本	雅久	東京理科大学大学院	反復クリック反応による系統的なマルチ(トリアゾール)合成法の開発
20-24	FH120	田口	純平	東京医科歯科大学	ポラート形成による近接効果促進型Huisgen反応の開発
2P-01	FH98	井元	勇希	兵庫医科大学大学院薬学研究科	塩化鉄を用いたシクロプロパン環を有するピシクロラクタムの合成
2P-02	FH67	小泉	拓也	神戸市立工業高等専門学校 応用化学科	N-スルホニル-1,2,3-トリアゾールと $\beta$ -ジケトン類の反応
2P-03	FH100	岳	天慈	東邦大学薬学部	パラジウム触媒を用いた2-アルキニル第一ベンズアミドの環化-カルボニル化反応
2P-04	FH103	鈴木	京介	千葉工業大学大学院	$\pi$ ルイス酸触媒反応における $\alpha$ -カチオン性ホスフィンの立体効果
2P-05	FH104	石川	莉羽	千葉工業大学大学院	カチオン性ハロゲン結合供与体の後期構造修飾法
2P-06	FH105	信岡	かおる	大分大学	5-アミノチアゾール骨格を有する蛍光イオン液体の物性に与えるイオン液体構造の効果
2P-07	FH71	高島	克輝	近畿大学	チオ糖スルホニウム塩型 $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害剤 neokotalanol の効率的合成法の探索研究
2P-08	FH77	中村	光	近畿大学	NaOCl $\cdot$ 5H $_2$ O結晶を用いたN-S結合形成によるbenzisothiazolinone類の合成研究
2P-09	FH110	水野	賢汰	岐阜大学	含窒素複素環チオール類のスルホニルクロリドへの酸化反応
2P-10	FH112	町田	圭吾	東北大学	酸素酸化反応を指向したフタロシアニン触媒の開発
2P-11	FH114	叶	直樹	星薬科大学	三成分連結による3-エノイルテトラミン酸誘導体ライブラリーの設計と合成
2P-12	FH115	菅野	雄亮	東北大学	ベンゾシクロブテンオキシムスルホナートの環拡大反応による2-ホスホリルインドール合成法の開発とその応用
2P-13	FH118	鎌田	祐輝	早稲田大学	電子不足アルケンの不斉シクロプロパン化におけるピリジニウムイリド触媒の立体選択性
2P-14	FH122	江蔵	大和	東京医科歯科大学	光照射による芳香族トリアゼンのアジド化反応
2P-15	FH125	池田	由菜	早稲田大学	燃焼排ガスからの効率的なCO $_2$ 回収を目指したジエチレントリアミン・イオン液体混合吸収液の性能評価
2P-16	FH128	町山	快	日本大学	尿素骨格を持つジセレニドの合成と過酸化水素を用いたバイヤービガー酸化
2P-17	FH129	齋藤	梨花	日本大学	イソチオシアネートを用いるベンゾセレノテトラミソールの合成
2P-18	FH80	平井	潤也	北里大学	位置選択的なコード環化反応の開発研究
2P-19	FH133	中川	瞳	大阪大学	DMSOを炭素源としたエゴキシドから1,3-ジオキサランへのワンポット変換反応
2P-20	FH134	皆川	真規	山形大学	ビスマストリフラート触媒を用いたフェノールとアリルアルコールの効率的環化反応
2P-21	FH135	伊藤	響	京都大学	抗リーシュマニア・セスキテルペン・shagene類の不斉全合成および類縁体の合成
2P-22	FH136	西垣	雛	北海道大学	光酸化還元触媒/コバルト触媒によるアルキナールの還元的環化反応
2P-23	FH137	齋藤	匠海	明治薬科大学	スピロインダノピベリジン骨格を有する新規オレキシン1受容体選択的拮抗薬の創製と構造活性相関研究
2P-24	FH138	楠原	早絢	近畿大学	原生生物において蛋白質分解を誘起するアシルデプシペプチドの構造活性相関研究
2P-25	FH139	岡田	実優	山形大院理工	Berberineとその誘導体の合成ならびにA $\beta$ 凝集阻害活性評価
2P-26	FH142	品川	尚弥	東北大学	キラルリン酸触媒を用いたLeucascandrolide A macrolactoneの効率的全合成
2P-27	FH143	山岡	庸介	兵庫医科大学	光誘起電子移動に基づくイナミドのドミノ反応による複素環合成
2P-28	FH144	奥村	恭之	岡山大院自然	電解酸化による脱水素型C(sp $^2$ )-O結合形成を鍵とするスルトン誘導体の合成
2P-29	FH146	秋山	克樹	秋田大学 大学院理工学研究科 生命科学専攻(藤原研究室)	3-アリアルジベンゾフラン天然物ベニターフェニルAの全合成研究
2P-30	FH147	桑島	瑞貴	熊本大学大学院生命科学研究部	キラルなトロポンの合成とそのエゴキシドの不斉開環反応への応用
2P-31	FH148	Zhang	Yuting	東京医科歯科大学	ジプロパノールアミンを配位子に有する $\sigma$ -ボリルアリールトリフラートからのアライン発生の開発
2P-32	FH149	今給黎	綾	岡山大学	構造解明を指向した6-クロロテトラヒドロフランアセトゲニン類の合成研究
2P-33	FH150	神代	格也	東北大学	光反応を用いたAviMeCys構築法の開発
2P-34	FH153	山崎	蓮	三重大学	分子内アミノ化反応によるピラノインドール-1-オンおよび $\beta$ -カルボリン-1-オンの合成
2P-35	FH155	伴	秀俊	東北大学薬学研究科反応制御化学分野	Pikromycin生合成中間体の合成とリコンビナント酵素を用いた取り込み研究
2P-36	FH157	上村	花那	神奈川工科大学	マトリン類縁体の合成研究
2P-37	FH158	川田	雅樹	東北大学大学院	Pd触媒を用いた芳香族C-H/C-H環化カップリング反応によるシクロペンタ縮合多環ヘテロアレーンの合成
2P-38	FH160	坂田	洸樹	東北大学	含酸素芳香族複素環を与える光誘起型分子内環化反応の開発
2P-39	FH161	谷代	省吾	東北大学	(-)-Levoglucosenone と脂肪酸 / 芳香族ジチオールおよびジヒドライドを用いた高分子合成と構造物性相関
2P-40	FH163	高橋	奏	青山学院大学	イミダゾ[1,2-a]ピリジンおよびイミダゾ[1,5-a]ピリジンの不斉アリル化反応
2P-41	FH164	南部	寿則	京都薬科大学	フェニルヒドラジンを用いたスピロシクロプロパンの開環-環化反応の開発
2P-42	FH165	宮本	直暉	岐阜大工	4,5-ジプロモイミダゾールのC-H結合直接アリル化反応を鍵反応とする蛍光発光性の多縮環式化合物の合成と物性
2P-43	FH167	木本	優里	金沢大学	複数の電荷移動経路を有するボール型金属錯体の開発

講演番号	発表申込番号	名前_姓	名前_名	申込者所属	発表題目(日本語)
2P-44	FH168	富士原	深唯	山口大学大学院	キナゾリノン骨格を縮環した新規1-アザズレンとその誘導体の合成
2P-45	FH169	要藤	友佑	立命館大薬	ジアリールヨードニウム(III)塩を用いた複素環のメタルフリーS-アルキニル化反応
2P-46	FH170	鄭	樹基	北海道大学	カチオン性アザアセナフチレン構築法開発と近赤外クロミック応答
2P-47	FH171	松元	千穂	青山学院大学	テトラゾールの位置選択的不斉アリル化反応
2P-48	FH173	松井	孝憲	金沢大学	分子間反応によるO-アルキル化を利用したエポキシドの開環反応
2P-49	FH175	佐藤	礼菜	日本大学	ヨウ素を用いる7-アリールピラノ[3,2-c]ピラゾール-5-オン誘導体の合成
2P-50	FH176	會田	浩平	東北大学	2-(2'-アルキニルアリール)-3-ヨードフランを用いた位置選択的分子内カルボメタル化反応による多置換ナフトフランおよび多置換インデノフラン合成法の開発
2P-51	FH177	神田	洋輔	大阪公立大学大学院	Pd触媒によるエノールエステルのアシル転位反応と分子内環化を伴うクロモン骨格構築
2P-52	FH178	田畑	愛美	名古屋市立大学	酸化的インベンゾフラン発生法を基盤とする連続反応による生物活性天然物の合成研究
2P-53	FH180	菅田	望世	山口大学	ピロール骨格を縮環した1-アザズレン誘導体の合成
2P-54	FH181	窪木	勇一	大阪大谷大学	炭素-酸素結合切断/炭素-酸素結合形成を用いたベンゾフラン誘導体の合成
2P-55	FH182	光藤	耕一	岡山大学	電極反応によるC-S結合形成を経るジベンゾチオフェン誘導体の合成
30-01	FH86	麻窪	菜名	富山大学薬学部	配座固定型2-ヨードベンズアミド触媒, 8-ヨードイソキノリノンの創製とその反応性
30-02	FH75	高橋	那央也	北里大学	特異なアミン基質を用いた触媒的脱水縮合アミド化反応の開発
30-03	FH123	山崎	朱夏	千葉工業大学大学院	高度にフッ素化されたカチオン性ハロゲン結合供与型触媒の開発
30-04	FH34	志水	颯真	東北大学大学院生命科学	DMAPO触媒とBoc <sub>2</sub> Oを用いる含窒素複素環化合物とカルボン酸のone-pot縮合反応
30-05	FH63	重久	浩樹	武蔵野大学	アルケニルチオエステルのプロモ環化反応
30-06	FH8	植田	裕紀子	北海道大学 薬学部	Au(I)触媒によるイナミドとプロバルギルチオールを基質とした多置換チオフェンの合成
30-07	FH172	柴田	高範	早稲田大学	イリジウム触媒による分子内環化による含硫黄多環式化合物の合成
30-08	FH145	久森	淳希	大阪公立大学大学院理学研究科	フッ素官能基を有するNHCの合成とこれを用いた触媒的CO <sub>2</sub> 固定化への応用
30-09	FH117	鹿又	宣弘	早稲田大学理工学術院	燃焼排気ガスからの効率的なCO <sub>2</sub> 回収を指向したアミン吸収液の開発とその性能評価
30-10	FH131	宋	舒禕	東京大学	アミド窒素上に保護基を有するペプチドの構造研究と物理化学的性質の制御
30-11	FH47	大木	風豪	早稲田大学	ヘテロ芳香族化合物の開環型官能基化反応の開発
30-12	FH70	永島	佑貴	東京工業大学	可視光を利用したキノリンの脱芳香族的シリルホウ素化反応
30-13	FH65	藤村	光揮	産業技術総合研究所	軸成分の触媒的臭素化によるロタキサンエンドキャップ形成
30-14	FH81	大澤	宏祐	東北大学	光学活性アジリジンをを用いたシクロプロパン含有特殊アミノ酸の簡便合成法の開発
30-15	FH41	大賀	恭平	東京大学大学院	クラジェニセリンDの全合成研究
30-16	FH83	大平	陽向	東北大学	有機触媒を用いた(-)- $\alpha$ -カイニン酸の全合成
30-17	FH126	井手	皓太	東北大学	Discorhabdinアルカロイド七環性類縁体の網羅的全合成
30-18	FH127	松山	英憲	東北大学	環拡大反応を用いたオキセピンやチエピン嵌入多環式アレーンの合成
30-19	FH156	重野	真徳	東北大院	Pd触媒によるハウ素-ヘテロ元素含有複素環の構築
30-20	FH35	金本	和也	東北大学	N末端特異的な[3+2]環化付加反応によるペプチドへの2成分導入
30-21	FH159	岡村	秀紀	東北大学	含窒素複素環を与える光誘起型環化反応の開発と薬理活性の光制御への応用